



おんい
いんべんしよん

第2回

ゆ

あつたか

う

あつたか

こ

るーる

や

あつたか

や

け

け



開催日：2009年11月15日(日)
場所：高松市民文化センター5F美術室
主催：たちばな校長とあきいろ分校
(C)2006 Sunset Games Group (C)2006 神谷涼 / つぎはぎ本舗

～ もくじ ～

- ◇ はじめに:
- ◇ 諸注意:
- ◇ どこかにある町:

ー語り手及びシナリオ紹介ー

- ◇ 琵琶丸さん・トリ頭さん:
- ◇ 公方さん・A.Kさん:
- ◇ 砂将さん・G-さん:
- ◇ しばちゅーさん・橋架さん:
- ◇ DEATHさん・慧珠さん:
- ◇ 瑞兆教頭・たちばな校長:
- ◇ 参加者交流シート:

～ タイムテーブル ～

| | |
|-------|--------------------------------|
| 09:00 | 受付開始: ~ 開会式まで暫くお待ち下さい~ |
| 09:30 | 開会式: ~ 諸注意の説明や語り手さんの意気込みなど~ |
| 09:45 | 卓分けシート回収: ~ この間に告知タイムがあります~ |
| 09:55 | ゲームテーブルの決定・告知: ~ 素敵な仲間と出会える瞬間~ |
| 10:00 | ゲーム開始: ~ ほのぼのあったかーるぶれいの幕開け~ |
| 16:30 | ゲーム終了・閉会式など: ~ プレゼント抽選会もあります~ |
| 16:45 | 会場撤収: ~ 会場の後片付けにご協力下さい~ |

『第2回ゆうやけこやけおんりいこんべんしょん』は、様々な企業や団体、個人のご協力によって成り立っています。この頁を借りて、簡単ではありますがご紹介させていただきます。併せて責任者の紹介もさせていただきます。

企画実行責任者: 『**たちばな校長**』

どこにでもいる病弱ツンデレおじさんです。ゆうやけこやけ語り手暦30回ほどの若輩者ですよ。

主催: 『**たちばな校長とあきいろ分校**』 [<http://onlykoyake.yu-yake.com/>]

『ゆうやけこやけ』を愛する? 有志の集団です。

協力: 『**神谷涼&つぎはぎ本舗**』様 [<http://tugihagi.com/>]

『ゆうやけこやけ』のデザイナー様です。HPには通信販売ページもあります。

協力: 『**サンセットゲームズ**』様 [<http://www.sunsetgames.co.jp/>]

『ゆうやけこやけ』発売元です。ウォーゲームを中心に幅広く商品を発売されておられます。

協力: 『**香川 TRPG ガイド**』管理人: 瑞兆教頭 [<http://homepage2.nifty.com/zuityou/kagawa/>]

今回の黒幕です。

その他にも色々な方にご協力を頂きました。本当にありがとうございます。

はじめに

当こんべんしょんについて:

本で行われる『第2回ゆうやけこやけおんりいこんべんしょん』の責任者はたちばな校長になります。

また、当おんりいこんべんしょんは『ゆうやけこやけ』デザイナーである『神谷涼&つぎはぎ本舗』様、そして発売元である『サンセットゲームズ』様のご厚意により『公認イベント』として開催することができました。この場を借りて御礼申し上げます。

公認について:

当おんりいこんべんしょんは先に書きましたとおり公認イベントではありますが、これは『第2回ゆうやけこやけおんりいこんべんしょん』というイベントに関する公認になります。今回語り手さんたちが用意した物語やルール裁定などが公認されているわけではありません。ゲーム内での出来事は語り手さん各自の判断で進行しますのでご了承下さい。

また、このパンフレット内に掲載されてあるイラストやルールブック内文章の引用は、『神谷涼&つぎはぎ本舗』様及び『サンセットゲーム』様に許可を得た上で使用しております。

参加景品について:

今回『神谷涼&つぎはぎ本舗』様のご厚意により、コミックマーケット74にて配付されました『つぎはぎだより号外』を記念品として進呈していただきました。

なお、『つぎはぎだより号外』内に『魔法使い』のデータが掲載されておりますが、使用可否の判断は各語り手に委ねております。もし、使用してみたいと思われた場合は語り手にその旨お尋ね下さい。

また、『つぎはぎだより号外』内に差し込まれてあるポストカード、これからのみちカラーチラシも『神谷涼&つぎはぎ本舗』様のご厚意により頂いた物になります。

卓分け方法について:

当おんりいこんべんしょんでは、12名の語り手さんに物語を紡ぐお手伝いをしていただきます。参加者様には別紙『卓分けシート』に語り手さんの名前を書いていただき、そのあと遊びたい順番に を書き込んでいただきますが、パンフレットに掲載されてある全ての語り手さんの中から選べるとは限りません。参加者様の人数に応じてパンフレット掲載順に遊べる卓が立ちます。

例 : 参加者様 12~14人 = 琵琶丸さん、トリ頭さん、公方さん、A.Kさんの中から選択

例 : 参加者様 15~17人 = 琵琶丸さん、トリ頭さん、公方さん、A.Kさん、砂将さんの中から選択

基本、3名参加されるごとに1卓ずつ選択可能卓が増えることとなりますのでその点ご了承下さい。

プレゼント抽選会について:

ゲームが終了した後にプレゼント抽選会を行います。抽選賞品は『神谷涼先生サイン入りつぎはぎだより Vol.1』を3名様に、『追加変化(鼠)』を8名さまにプレゼントいたします。抽選方法は抽選会のときに発表します。

ゲームが終わった後について:

ゲームが終了した後は、今回のゲームの感想を話し合ったり、パンフレットにある交流シートを活用したりしてください。

著作権について:

2006. Sunset Games Groups ©2006. 神谷涼 / つぎはぎ本舗

ゆうやけこやけは Sunset Games Groups、神谷涼 / つぎはぎ本舗の著作物です。

このパンフレットは Sunset Games Groups、神谷涼 / つぎはぎ本舗の著作物を侵害するものではありません。

このパンフレットを作成するにあたり Sunset Games Group よりイラスト、文章の使用許可を得ております。

このパンフレットの内容の一部あるいは全部を無断で転載・複写・複製することは、著作権者および出版社の権利侵害となります。

同様に、今回配布しました参加景品及びプレゼント抽選会の景品の一部あるいは全部を無断で転載・複写・複製することは、著作権者および出版社の権利侵害となります。

諸注意

第2回ゆうやけこやけおんりいこんべんしょんは、
参加している皆さまとスタッフがともに楽しむイベントです。
今日という一日を楽しむために、
皆さまのご協力をお願いします。

開会・閉会式での雑談・割り込み・野次などをご遠慮ください。注意しても止めていただけない場合は退室していただく場合があります。

当施設には一般の方がいらっしゃいますので、会場外では節度のある言動を心がけてください。もし、そういった方が見受けられた場合には、スタッフが注意を促すことがあります。

遊ばれるテーブルの決定につきましては、出来る限りご希望に添える形でお応えしたいと考えておりますが、人数等の関係で立卓せず、ご希望に添えない可能性もございます。大変申し訳なく思いますが、何卒、ご理解ご了承いただけますよう、あらかじめお願い申し上げます。

会場内での携帯電話のご使用は、他の参加者のプレイを妨げるおそれがありますのでご遠慮ください。できるだけ電源を切ったり、マナーモードを活用したりするようお願いいたします。

会場内での飲酒、喫煙はご遠慮ください。喫煙される場合は会場外に設置してある喫煙コーナーをご利用ください。ソフトドリンク、食事は可能です。

スタッフがプレイ風景を撮影することがありますが、「サンセットゲームズ様に結果報告をする」という趣旨のもとに行っています。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

運営側ではゴミの収集体制を取っていないので、各自でお持ち帰りください。

手荷物・貴重品などの紛失に関しては責任を負いかねますので、各自で管理してください。

急に体調を崩された場合、無理してゲームを続けずに語り手さんもしくはたちばな校長にご相談下さい。また、持病をお持ちの方はあらかじめ語り手さんもしくはたちばな校長にご相談いただくか、エントリーシートにご記入ください。

スタッフの許可を得ていない器材(ラジカセ、モデルガン、模造刀等)を会場内へ持ち込むのはご遠慮ください。

当コンベンションでは宗教的、思想的な勧誘をご遠慮いただいております。もしこれらの行為を見かけた方や声をかけられた方がいましたらたちばな校長までご一報ください。

セクシャルハラスメント、過度の接触行為などの不快に思われる行為を受けられた場合、スタッフにて適切な対応を行いますのでお申し出ください。

その他、公序良俗に反すると判断され、指示/誘導に従わない場合、退場していただく場合がございます。この場合、参加費の返却はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

なお、ご不明な点がありましたら、たちばな校長、瑞兆教頭へお申し出ください。

どこかにある町

一本だけの線路。
一時間に一度だけ通る二両しかない列車。
駅の前といくつかの商店街にだけあるお店。

ところどころに車も通れない細い道。
むき出しの土の道もあちこちに。
人よりも猫や兎が使う道。

そこここに野原が見える。
家の数より多い田んぼと畑。
遠くを眺めれば山が森しか見えなくて。

山の上から、池から、細い川が流れる。
一本の大きな川にみんな集まっていく。
流れてくる水と流れていく水。

静かで誰もいない神社とお寺。
風にざわめく竹林。
どこまでも続くススキ野原。
菜の花畑、レンゲとクローバーの野。
ハス池、彼岸花の咲くあぜ道。
朝顔でいっぱい石垣。
街が春になっても雪で白い山の上。

空はどこまでも広くて。
夜になれば街灯もなく。
月と星が明るく照らす町。

町に数えるほどしかない信号機。
一番背が高いのは三階建ての学校。

町の中で聞こえる音は、

魚の跳ねる音。
子供の遊ぶ声。
郵便配達のアートバイ。
印刷所の機械が回る音。
犬の声、猫の声、鳥たちの声、虫の声。
水が流れる音、風が吹く音、雨の叩く音。

人よりも賑やかなものがたくさんある町。

人よりもたくさんの生き物が住む町。

そんな町で、あなたは物語を作ります。

(ゆうやけこやけ10頁より抜粋)

語り手

しなりの
たいとろ

琵琶丸

【ほんとうの勇氣】
～a little brave story～

プレイ人数 3～4

サマリー あり

TRPG
参加人数 2人までキャラクター
作成人数 3人までサブイベント使用 『ひとつなこみち』『これからのみち』
(語り手のみ使用)変化(種族)制限 犬(弱点指定くびわ)/
狐(弱点指定いばりや)/兎/狸

しなりの

ある朝さんがおりました。
彼の娘は10才。高柄な彼女は競争に外に出れず、寂しい思いを抱えて窓から外を眺めるばかり。
ふとした事から変化は彼女と出会い、女の子からお誘いされるままに療養所の外の世界を見てあげるのでした。

彼女のお別れは、ある冬の日のこと。

彼女は心臓の手術を受けるために故郷の都会へと向かいます。
心ずまた一名町に帰ってくるからと変化は約束をして、

それからしばらく経って、秋。

変化は、彼女がまた一名町に帰って来たかとゆう噂を耳にします。
みんなで療養所に向かうと、果たして元気な彼女が居ました。
彼女は、自分の事を忘れずに迎えてくれた変化たちに宝物を見せてくれます。
それは、手紙。
彼女の交通相手の男の子が、毎日どんな風に暮らしているを綴ったもの。
その男の子の毎日は冒険でした。
猫を助けるために犬と戦い、城を守るために中学生とケンカして負けません。
野球をすればホームラン、サッカーならハットトリックは当たり前、テストは毎回満点です。

そして、一名町の季節のうつろいを感じて記してありました。

さあ、変化はこの物語を幸せなお話にする事ができるのでしょうか？
それは、参加して下さい。

これはそう、ありふれているようでいてどこにも無い、あなただけが紡げる小さな善意と勇氣の物語…

校門の扉の音が響いて来た。
空にはキラキラと輝くダイヤモンドが可愛らしい。
向日葵が太陽に向かってまっすぐ咲いている。
鳩が飛ぶ。

今はまだ多けれど、心ずまた紅葉の季節が来る。
聖長山の見事な紅葉を、いつかきっと一緒に見たい。

その手紙が手術を受ける勇氣が出たのだとあって、最後に彼女はへんげ道にこう告げました。

『だから、私は帰って来たの。彼に会って、一緒に聖長山の紅葉を見るために』

療養所からの帰り道、変化たちは皆めの現場に遭遇します。
写められてる子はメガネをかけて背が低く、顔せーぼちで見るとケンカが弱そうな男の子。

皆めっ子はその子が抱えるはずだった手紙を取り上げようとしていました。

手紙は2通。
ひとつは黄色。
ひとつは空色の便箋です。見捨ててはあげないとまり寄る変化は。
この後、みんなは手紙の主の真実を知る事になるのですが…

語り手

しなりの
たいとろ

トリ頭

素直なキモチ

プレイ人数 3～4

サマリー あり

TRPG
参加人数 4人までキャラクター
作成人数 4人まで

サブイベント使用 なし

変化(種族)制限 なし

しなりの

天高く馬肥ゆる秋。ポカポカと秋の陽射しの中、今日も変化たちはノンビリと過ごしておりました。

近くの学校では、子供達が校庭で『運動会』の練習をしています。

そんなのどかな秋の午後、学校から大きな声が聞こえてきました。

校庭の真ん中で揉め合いをしている二人の男の子。

何だかとても嫌な空気が皆に広がっていきます。

もうすぐ運動会だと言うのに少し嫌な気分。

はてさて、これからどうなってしまうのでしょうか？

『ゆうやけこやけ』、さあ始まります。

語り手

公方

Tinplate Doll

しなりたい
たいとる

プレイ人数 3~4

サマリー あり

TRPG
参加人数 2人まで全プレイヤー
参加人数 2人まで

サブメント使用 基本的になし

変化(種族)制限 なし

しなりたい

少女は言った。
「ワタンに『心』をクダサイ」と

老人は言った。
「駄目だ」と

少女は問うた。
「何故ですか」と

老人は答えた。
「オマエが『心』を知らないからだ」と

少女は訪ねた。
「どうすれば理解できるのか？」と

老人は答えない。ただ少女の瞳を見つめ続ける。

少女の瞳は作り物。
身体全てが作り物。

胸の奥の空洞に、『心』が無いと叫んでる。

振りかざしたその手に、彼女は何を掴むのか？

一緒に悩んでくれる人がいるのなら、
その答えも見つけられるかもしれない。

老人はニヤリと笑い、『君達』を指し示す。
「さしあたっては、あの者等に付きやっやれ
変わり者レベルなら御主とドッコイじゃ」

少女は肯いて、駆け出した。

そして物語は始まる。

語り手

A. K

ひとりぼっちのなつやすみ

しなりたい
たいとる

プレイ人数 3~4

サマリー あり

TRPG
参加人数 4人まで全プレイヤー
参加人数 4人まで

サブメント使用 なし

変化(種族)制限 なし

しなりたい

季節は夏、八月上旬頃、夏休みのお話です。
場所は最近、一名町に出来たばかりの齊藤診療所。
そこには、お父さんの仕事の都合で最近都会から引っ越してきたばかりの男の子がいます。
男の子の名前は、健二君。小学一年生の男の子です。

彼は、それまで住んでいた都会での生活に慣れているせいか、この一名町ののんびりとした環境になかなか馴染めないでいます。
そのため、せっかくの夏休みを部屋で籠って、テレビゲームばかりして遊んでいます。

そこで、変化の皆さんには彼と一緒に遊んで、この一名町には他の町にはない素敵なものがあるということを彼に教えてあげてください。

ほのぼのとした夏休みの思い出になるような物語が出来たらと思いますので、興味ある方は是非遊びにいらして下さい。

語り手

砂将

優しいキスの探し方

しなやか
たいとる

プレイ人数 2~3

サマリー あり

TRPG
初心者対応 1人まで

全プレイヤーが
初心者対応 2人まで

サブイベント使用 『もののけごやけ』『ひとつなこみち』
『これからのみち』

変化(種族)制限 あり(1人は少年)

しなやか

夏から秋にかけて少年が体験した物語

誰からも理解されない恋、誰もが祝福しない愛

それでも少年は『少年』であるがこそ自分の気持ちに誠実であった。

過去ゆえ少女は人との距離に迷っていた。

今、一名町を舞台に時空を超えた恋物語が始まる。

語り手

G-Ⅱ

ふしぎな転校生
~The Strange Journey~

しなやか
たいとる

プレイ人数 3~4

サマリー なし

TRPG
初心者対応 2人まで

全プレイヤーが
初心者対応 2人まで

サブイベント使用 『これからのみち』

変化(種族)制限 1名以上の「人間」が必要

しなやか

とつぜん一名町にあらわれた、ふしぎな日をしたおんなのこ。

先生は「きおくそうしつ」だっていった。

どこからきたのか、お父さん・お母さんがだれなのか、自分が何者なのか、自分の名前もわからないって…。

それは、とっても不安で怖いことにちがいない。

…うん、決めた。ボクたちであの子を元気にするんだ！

語り手

しなやか
たいとる

しばちゅー

オリーブ色の風

プレイ人数 2~4

サマリー あり

TRPG
初心者対応 4人までキャラクター
作成の難易度 4人まで

サブイベント使用 なし

変化(種族)制限 なし

しなやか

放課後の校庭で、子どもたちが野球をして遊んでいます。
おや、どうしたのでしょうか？
遊んでいた子どもたちが蜘蛛の子を散らすようになくなってしまいました。

次の日、子どもたちは口々に「学校にお化けが出た」「校庭にヘンテコなのがいた」と噂しています。
本当でしょうか？
でも、この日から子どもたちは放課後に校庭で遊ぼうとはしなくなりました。

ひとりだけ、お化けの正体をあばいてやる、と校庭に残っている子どもがいます。
織部球児(おりべきゅうじ)くんは、一名町でいちばん野球好きな男の子。
広い校庭でみんなと野球が出来なくて困っています。

困っている球児くんを見かけたへんげたちは、どうするのでしょうか？

それにしても、お化けなんて本当にいるのかなあ？

語り手

しなやか
たいとる

橋架

へんげとけんちゃんと
ハンカ子と

プレイ人数 3~4

サマリー あり

TRPG
初心者対応 1人までキャラクター
作成の難易度 2人まで

サブイベント使用 なし

変化(種族)制限 なし

しなやか

いつも明るく元気が取柄なワンパク小学二年生のけんた。へんげ達とも仲良くよく一緒に遊んでいます。

しかし、今日はちょっと様子がおかしい。何を言っても上の空。

なんとか話を聞いてみると、なんと、昨日道ですれ違った女の子が気になってしかたないみたいだ。

この辺では見たことない子だったがその子がハンカ子を落としたので届けたい、しかしどこに住んでいるのか分からないので困っていたのだ。

ここはへんげ達の出番。

女の子は見つけ出せるか、

そしてその女の子の正体は…。

語り手

しなりの
たいとろ

DEATH

山の神様の
甘くないおつかい

フレイム数 ~4

サマリー あり

TRPG
参加人数 3人までキャラクター
参加人数 3人まで

サブイベント使用 なし

変化(種族)制限 なし

しなりの

10月にもなると風はけっこう冷たくなり、山の木々も緑一色から冬へ向けて赤や黄色に衣替えを始める頃。

そんな山の中に、今日はみんなで遊びに来ています。

お目当ては秋の収穫物と被かがいってた……ような気がする。

「おれ、変化達が、今日も元気じゃのう」

ロングストレートの黒髪に和服姿の大人の女の人、でも人間とはちょっと違う雰囲気。
みんなはこの女の人が「髪長姫さま」という土地神様だと知っています。

「丁度いい、元気なお土産に頼みがある。町に降りたら幸受用のお菓子を買ってきて欲しいのじゃ」

とって髪長姫さまは人間達がよく使っている、紙のお金を渡してくれます。

そして髪長姫さまは、町を見下ろしながら

「いつもならこの季節に菓子屋が山まで持ってきてくれるのじゃが、今年はなかなか来なくてのう。まあそれはともかく、お駄賃としてそのお金のお釣りで好きなお菓子を買おうとよいぞ」

変化たちは好きなお菓子を買って良いという言葉に喜び、町のお菓子屋「とんぼ屋」に行くのでした。

語り手

しなりの
たいとろ

慧珠(さとみ)

ママのネックレス

フレイム数 ~3

サマリー あり

TRPG
参加人数 なしキャラクター
参加人数 1人まで

サブイベント使用 なし

変化(種族)制限 なし

しなりの

少女はママの宝石箱の中から1つのネックレスを取り出した。

それはとてもきれいなネックレス。

学校に持って行って、みんなに自慢しちゃおう！！

そんなささいな出来心でした。

実はそのネックレスは、少女のお母さんがとても大切にしている物…。

ところが、そのネックレスを学校で失くしてしまった！！

このままじゃ、おうちに帰れない！！ 探さなくっちゃ！！

と思ったものの、学校は広くて大きい。どこで失くしたのかさえ見当もつかない…

探しに探したけど、見つからない！！

途方に暮れた少女が、一人で橋の真ん中でたたずんでいると…。

と、そこへ現れる変化たち。

変化たちは無事に少女のネックレスを見つけてあげることができるでしょうか？

語り手

しなやか
たいとる

瑞兆

ささやかな願い

プレイ人数 2~4

サマリー あり

TRPG
初心者対応 1人まで全うしたい
心を持つ 2人まで

サブイベント使用 なし

変化(種族)制限 なし

しなやか

より速く走るために、勝つために
人の手により生まれてきた人工の生き物
サラブレッド

それは最も美しい生きもの
走るために生を受けしもの
生まれた時から戦う宿命を負いしもの

彼らはその悲しき宿命ゆえに
走れないものは
戦えないものは
消えていく宿命にある

彼ら彼女らの中で、生涯を全うするのは、ほんのひと握り。
しかし、非情な運命を課す私たち人間に
彼ら彼女らは深い愛情を寄せてくれる

大きなリュックサックを背負った一人の子が一名町の駅に下ります。
かつて愛を寄せてくれた友を探すために

語り手

しなやか
たいとる

立花

星のハーモニー

プレイ人数 3~4

サマリー あり

TRPG
初心者対応 4人まで全うしたい
心を持つ 4人まで

サブイベント使用 なし

変化(種族)制限 なし

しなやか

輝々と照りつける日差しも知らず、いたる所で会話をしていたセミの音も、どこか遠い過去のように静かになり始めました。

その代わりに、夏の早い赤とんぼが、ちらほらと空を現し始めてきました。

少しずつではありますが、秋の気配が忍び寄ってきた、とある9月の晴れた日のことです。

変化はいつものように集まってはみたものの、特に何か目的があるわけでもありません。

ちょうど近くを流れていた川を見つけたので、そこで水遊びや釣りなど、思い思いのことで遊んでいました。

穏やかな風が、川の水を優しく、流れて行きます。

それはあたかも水と風のハーモニーのようです。

水は本陣からの照り付けには負けないでと言わんばかりに冷たくて、その風と水が、変化連の火照った身体を静めてくれます。

そんな素晴らしい声に耳かされたのか、準備中に集った1人の少女が変化連に近づいてきました。

この聲は変化連にしか、おかりません。

夏の終わりに変化たちが体験した、人間の少女との交流。

それはほんの少しだけ悲しい物語。そしてたくさんの喜びに包まれた物語。

ほのぼのあったかろーるぶれい、『ゆうやけこやけ』の始まりです。

参加者交流シート

| | |
|----------|----|
| あなたの名前: | 感想 |
| キャラクター名: | |
| 語り手の名前: | |

以下の欄は、一緒に参加した方々に書いてもらってください。
せっきくなので、参加者全員に書いてもらいましょう。

| | | |
|--------------|-----------------|-------------------|
| 参加者名: | ～どれかに をつけてください～ | |
| キャラクター名(種族): | () | 素敵な / 素晴らしい演技でした賞 |
| コメント | | ふしぎをうまく使用していた賞 |
| | | たくさんのつながりを得ていた賞 |
| | | ほのぼのさせてもらいました賞 |
| | | 精一杯頑張った賞 |

| | | |
|--------------|-----------------|-------------------|
| 参加者名: | ～どれかに をつけてください～ | |
| キャラクター名(種族): | () | 素敵な / 素晴らしい演技でした賞 |
| コメント | | ふしぎをうまく使用していた賞 |
| | | たくさんのつながりを得ていた賞 |
| | | ほのぼのさせてもらいました賞 |
| | | 精一杯頑張った賞 |

| | | |
|--------------|-----------------|-------------------|
| 参加者名: | ～どれかに をつけてください～ | |
| キャラクター名(種族): | () | 素敵な / 素晴らしい演技でした賞 |
| コメント | | ふしぎをうまく使用していた賞 |
| | | たくさんのつながりを得ていた賞 |
| | | ほのぼのさせてもらいました賞 |
| | | 精一杯頑張った賞 |

| | | |
|--------------|-----------------|-------------------|
| 参加者名: | ～どれかに をつけてください～ | |
| キャラクター名(種族): | () | 素敵な / 素晴らしい演技でした賞 |
| コメント | | ふしぎをうまく使用していた賞 |
| | | たくさんのつながりを得ていた賞 |
| | | ほのぼのさせてもらいました賞 |
| | | 精一杯頑張った賞 |



©2006. Sunset Games Groups ©2006. 神谷涼 / つきはぎ本舗